

第4回香美町香住区就学前施設再編検討委員会 会議録

日 時：令和6年12月11日（水）19:30～

場 所：香美町役場3階 大会議室

出席者：同検討委員会委員

出席 16 名（教育長を含む）、欠席 2 名
事務局 5 名

1. 開会

2. あいさつ（教育長）

3. 報告事項

なし

4. 協議事項

※特定の個人・他の行政組織等に関する発言等は掲載を控えています。

(1)各認定こども園の定員数及び設置箇所について

【香住区自治会代表】定員数はエリア割りでという意見である。私立認定こども園の設置箇所は、すでに候補地ということで決まっている。公立認定こども園の設置箇所は住民の意見となると、「今ある柴山保育所をぜひ残してほしい。」という意見が多いようだ。また、佐津・奥佐津の方も当然、距離的なこともあり、「柴山に残してほしい。」という思いがある。一方、「香住幼稚園を今後、公立の認定こども園に。」という考え方もあるようだ。

【主任児童委員】定員は3等分に近づけるのが妥当。保護者の希望ではきっちり3等分にはならないと思うが、保護者の希望も聞きながら3等分くらいでどうかと思う。設置箇所については、私立についてはだいたい決めているとのことなので、公立認定こども園については広範囲から子どもを送ってくるのが考えられる。そうすると、やはり交通の便、車で送り迎えすることがイメージされるので、佐津・柴山・長井・余部から集まってくるのであれば、交通の便の良い例えば香住区山手のあたりか香住東港

にも空地があり、集まりやすいと思う。

【主任児童委員】定員については、3等分でよいと思っていたが、今後の子どもの見込数を見ると、1歳児がほとんど半分になっており、3等分も難しいと感じている。私としては、香住幼稚園は新しく建てられ立派な施設でよいと思っていたが、施設の状況を見て給食室や1歳児等の部屋を作るとなると難しいと思う。柴山保育所が割とコンパクトで施設も全部揃っているし、柴山保育所の場所に続けて公立の認定こども園を設けては？と思ったが、柴山・佐津・奥佐津の校区で0歳児が2人となると、3つの施設に3等分とするのは難しいのではないかと思った。ともかく施設としては柴山保育所を当てて、定員を割り振るなら、均等割では難しいのでエリアごとにするのがよいと思う。

【柴山保育所長】保護者会と一緒に考えているので、保護者代表者が意見を述べる。

【柴山保育所保護者代表】設置箇所については、当初から要望しているとおり公立を柴山に配置することを求める。私立の位置を考えると、地理的なバランスが良い。奥佐津・佐津・柴山で豊岡方面に通勤する保護者にとっては「香住まで行くのが厳しい。」という声をけっこう聞いている。既存の柴山小学校を活用して整備できるということと、柴山小学校や幼稚園も空いてくるので、選択肢の一つとして考えることができるので、柴山がよい。香住地区に3園は必要ない。単純に遠くなることは問題。定員数については、「公立の場所が決まっていらないのに何をベースに考えたらよいのか。」という声もある。柴山に公立を配置するという前提で考えると、単純に3等分ではなく、現在の子どもの人数を考慮した上で考えたらよい。実際に住んでいる住所や人数を分析したうえで検討したらよい。また、1クラス最低でも10人程度は維持したい。3人で相談できるグループが3グループ以上ある方が、集団としての生活もできる。10人から15人程度は必要かと思ったが、将来の人数が少なくなることを考えなければいけないと思った。その他、公立については保護者の意見に加え先生方の意見を聞きながら、進めてはどうかと思う。公立のエリアが決まった後は具体的な場所の検討があると思うが、今回、先生と保護者で柴山保育所の施設について課題と思うこと、改善してほしいところをまとめたので参考までに見てもらいたい。

【みなと保育園長】定員数については、実質的なことを選ぶべき、あとから現実的な細かいことがいろいろ出てくるので、実情に合わせた配分が一番良い。公立認定こども園の設置箇所は、柴山保育所を認定こども園にするのがベターと思う。

【みなと保育園保護者代表】柴山保育所の保護者代表と同じで、公立認定こども園の設置箇所から考えてみた。最初は小学校の統合に伴い、香住地区に3園あった方が保護者も楽だということから、香住にと考えた。香住地区に3園あると、利用者をどう割り振るのか。以前のアンケート結果にもあったように、保護者の預ける理由の一番は預けやすい距離。家から近いということが結果の中で一番多い。そう考えると、柴山に設置し、奥佐津、佐津の人が通いやすいことを優先して、柴山に置くことを考えた。定員数については、今の利用率から割り振り、その地域の子どもの人数に合わせた定員にすればよい。

【青葉保育園長】定員数はエリア割りがよいと思ったが、実情を見ながら検討するのが正解ではないか。公立認定こども園の設置箇所は、香住地区内に3園かためるより、1つは他所にあるとよい。香住幼稚園を認定こども園化するには、0から5歳の部屋の確保や給食室、新たな部屋を作ることになる。私立2園を新しくする上に、香住幼稚園を改装するとなると、町の負担が大きくなると思う。将来的に更なる統合があるかもしれないことを考えると、新しい園舎を建てるよりは、柴山保育所を改装する方が町の負担も少ないと考えている。

【青葉保育園保護者代表】定員数については、0から4歳児は現在と同じ定員数。柴山に認定こども園ができたとしても、そうでなかったとしても公立は同じと考えている。5歳児は私立20から25で、公立が10から15。理由としては、現時点での4歳児がすべて希望した場合、5歳児クラスに上がれる定員数を確保するため、定員が足りなく転園しなければいけなくなるのはおかしいので、必要な定員数を確保してほしい。令和10年時点の46人がこういった分布になるのかわからないが、希望した場合に香住地区のみで受け入れられるようにしておくことが、再々編を見据えての今回の再編で、変更しやすい。ただ、保護者によっては、エリア別、等分といったように意見が分かれる。公立認定こども園の設置箇所については、全体の意見としては公立は柴山地区。理由としては、私立2園で需要が足りると考えられ、柴山地区に公立を設置することが現在の利用者也スムーズに移行しやすいと考える。今後30人を切ったときに、それを3園で取り合うことになり、「多少遠くても人数が多い方に通わせたい。」と考える親が多くなった場合、やはり再々編をやる前提で柴山への設置ということを考えておかねばならない。設置箇所についてもいろいろな意見があった。「公立小学校は香住に一つになるのに、香住地区は公立の認定こども園ではないのか。」「小学校は香住に一つに統合するのに、公立の認定こども園はなぜ柴山にするのか。」今回、私が意見を聞いた中で、「なぜだ。」という反発は保護者から確実に出ると思う。「児童数が減っているのに、香住小学校の近く、香住幼稚園のところに認定こども園を設置

して、給食に関しては、学校給食センターを活用することはできないのか。」とか、小学校への連携、教育といった部分で意見が出た。保護者会としては「柴山でよい。」としているが、保護者の意見では「公立認定こども園は香住に欲しい。」というのがある。その他として、「思いもよらぬスピードで子どもの数が減っており、本当に3園もいるのか。」という意見があった。再々編をやるということを、今回決まらないにしても、次年度以降の検討課題としておく必要がある。

【柴山幼稚園保護者代表】保護者アンケートを取った結果を報告する。定員については、1つの園に集中しないように決めたらよい。香住区の認定こども園に多く利用者が集まると思うので、3等分でなく公立は少なめでよい。柴山保育所は、施設規模が小さく園庭やお遊戯室が今でもギリギリに見えるが、今くらいの規模であれば、今くらいの人数がいいと思う。現在の各園の定員数でもよいのではないか。公立認定こども園の設置箇所によって利用する人数も変わると思うので、現在保育園を利用している子どもがいる世帯や保育園に通っていない子どもがいる世帯にアンケートを取り、どこに公立の認定こども園が欲しいかアンケートを取ってみてもよい。設置場所は、「すべての認定こども園を香住に置く必要はない。公立は柴山に配置すればよい。」という意見が多かった。ただ、「柴山保育所は駐車場の設置場所がよくないので、他にいい場所があれば移動してもよい。」という意見もあった。「将来的に柴山・佐津・奥佐津の子ども数が少なくなるのは目に見えているので、柴山に認定こども園を置くのはもったいない。」という意見もあった。その他、「これから先3園残る見込みは少なく、新たに施設を作るのは、町の予算的にももったいないので、現在の施設の利用がよい。」「柴山小学校、柴山幼稚園、香住幼稚園などを使うことが望ましい。」という意見があった。

【香住幼稚園保護者代表】定員数については、全保護者に1回アンケートをとり、保護者が何を優先して認定こども園を選んでいるのか聞いてみるべきかと思う。「職場が近いからそこを選ぶ。」等、いろいろ思いがあって選んでいると思うので、定員数についてはアンケートの実施が望ましい。設置箇所については、香住道路があるので、柴山に置かなくても、香住幼稚園で距離的にもそこまで負担はないかと思う。隣に香住小学校があり、長女が香住幼稚園に通っているが、香住小学校での行事も見させてもらい、小学校へのあこがれが強くなっていると感じている。4月から8ヵ月通っているが、お兄ちゃん・お姉ちゃんといろいろ交流して、「お兄ちゃん・お姉ちゃんみたいになりたい。」という思いが強くなり憧れがあるというのは非常にありがたいことだと思う。公立認定こども園はぜひ香住幼稚園にと思う。

【香住幼稚園保護者代表】定員数については、先ほどからあるように実情を踏まえ、割り

振りをしてほしい。公立認定こども園の設置箇所については、施設が整っているので柴山保育園のところが個人的にはよいと思う。

【香住幼稚園保護者代表】定員数については、「どれだけの人が私立・公立に行きたいと思っているのかわからないので決められない。」という意見があったので、アンケートを取ってみてはどうかと思う。各園の特徴を説明して、アンケートで割り振りを決めてはどうか。公立の認定こども園の設置箇所については、「兄弟関係を踏まえ、学校の行事や送迎、小学校のいろいろな行事等の接続を考えると、香住幼稚園のところに置いてほしい。」という意見があった。

【香住幼稚園長】定員数については、どのくらいの方が希望しているかというのが目に見えないところで、保護者会話を聞いても、「5歳児だけ公立に転入できるように」となると、公立を多めにすればよいのかと思うが、やはり「制服を変えたくない。」とかという思いがあれば、やはり今利用している現状からそのまま上がってくる方があるのではないかと。どのくらいの方が「制服を変えてでも公立に行きたい。」と思っているのか、今のうちに現状を知るためにもアンケートを取るということも有効ではないか。公立認定こども園の設置場所については、子どもの数の現状や幼小接続や兄弟が香住小学校、香住第一中学校在学で香住にいる状況で、こども園は柴山にあることがどうなのか。そのあたりを課題と考えると、やはり香住にあって香住小学校との交流、それから3つの認定こども園の交流といった横のつながりも大切になってくるのではないかと。柴山では距離もあり移動も大変ではないかと思うので、香住に置いてもらえるとありがたい。

【長井幼稚園保護者代表（代読）】定員数については、はっきりとした人数配分は言えないが、一斉に認定こども園をスタートさせたときに、「定員数がいっぱいに入園できないということがないように人数の配分をしてほしい。」という意見があった。私立、公立の各園の方針、土地の場所によって入園したい園がそれぞれ異なると思うので、今の段階でどこなのか保護者に簡単なアンケートを実施し、その回答を見たうえで人数配分を決めてはどうか。公立認定こども園の設置箇所については、公立は香住地区、香住小学校の隣に建ててほしい。今の香住幼稚園を増築して作ってほしい。香住小学校との連携が取りやすかったり、兄弟関係の送迎等がしやすいため。その他として、香住の認定こども園ができる場所によって、入れる場所を決めていく保護者が多いと思うので、「人数配分と場所を同時に決めるのではなく、設置場所を先に決めてほしい。」という意見もあった。

【公募委員（代読）】公立・私立認定こども園、それぞれ同じ定員数でよいと思う。理由は定員数がバラバラでどこかに偏ることはよくないと思うから。公立認定こども園の設置箇所については、できれば保護者が送迎しやすい場所、広い場所ならどこでもよい。

5. その他

(1)その他

【事務局】本日の皆さんの意見を踏まえ、定員数、公立認定こども園の設置箇所に関する事務局案を作っていく。次回の開催は1月下旬か2月中旬を考えているが、意見にもあったアンケートの実施も含め検討していくので、想定以上に時間を要する可能性がある。

6. 閉会